

事 項	高冷地におけるだいこんの収穫適期の推定方法		
ね ら い	<p>だいこんの収穫を機械等により一斉に行う場合、収穫適期を把握することが必要である。</p> <p>このため、高冷地で秋だいこん型品種の「快進2号」「福天下」の収穫時期について検討した結果、収穫適期及びその推定法が明らかになったので参考に供する。</p>		
指 導 参 考 内 容	<p>1 平均根重からみた収穫適期          収穫適期は平均根重が800～1,200 g 程度の時期となる。1,200 g 以上では規格内率の低下とす入り株率が急増する。</p> <p>2 収穫適期の推定法          (1) は種後の積算気温による推定法          平均根重が収穫適期の800～1,200 g に達する時の積算気温は1,100℃～1,230℃で、この期間が収穫時期の目安になる。          (2) 抽根径、抽根長による推定法          抽根径、抽根長は根重と相関が高く、平均根重800～1,200 g になるときの抽根径は6.2～7.6cm、抽根長は12.6～18.4cm程度が目安になる。          (3) 根重の推移による推定法          は種後40日頃から根重は急激に増加し、1日当たりの増加量は42～49 g 程度である。          根重の推移から見た収穫適期は、は種後58～67日頃になる。</p>		
期待される効果	高冷地でだいこんを一斉収穫するための収穫時期が把握できる。		
利用上の注意事項	収穫期間の推定は、「快進2号」、「福天下」及び生育パターンの似る秋だいこん型の品種以外には適用しない。		
担 当	青森県農業試験場 水田利用部	対 象 地 域	県内の高冷地
発 表 文 献 等	平成9、10、11年度青森県農業試験場成績概要集		

【根拠となった主要な試験結果】

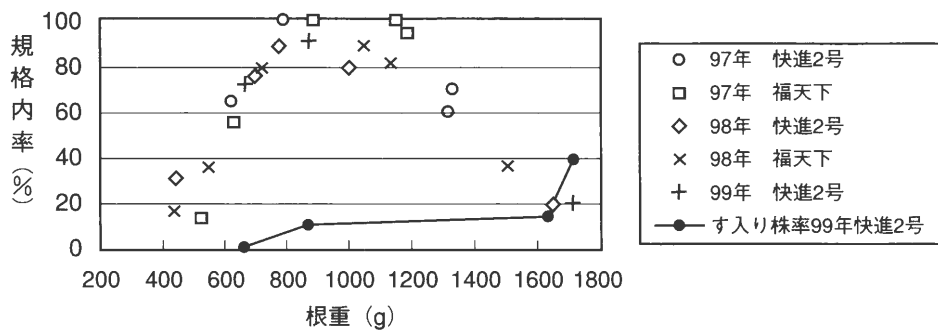


図1 平均根重と規格内率の推移 (平成9～11年 青森農試)

表1 根重とは種後日数・積算気温、各形質との相関係数 (平成9～11年 青森農試)

品 種	処 理 数	は種後日数	は種後積算 気 温	根 茎	葉 長	葉 重	抽 根 長
快進2号	22	0.907***	0.914***	0.900***	0.691***	0.782***	0.960***
福天下	18	0.946***	0.943***	0.891***	0.660**	0.724***	0.992***

注1) 抽根長の処理数は「快進2号」は10個、「福天下」は7個である。

2) \*\*\*は0.1%、\*\*は1%、\*は5%で有意

表2 は種後積算気温と根重の回帰式と根重800g、1,200gに到達するための積算気温等 (平成9年～11年 平賀町善光寺平)

要素(X)	品 種	回 帰 式	r <sup>2</sup>	根 重 800 g	根重1,200 g
積算気 温(℃)	快進2号	$Y=0.0025X^2-2.6236X+670.6$	0.986(n=22)	1,100	1,230
	福天下	$Y=0.0020X^2-1.7790X+374.8$	0.982(n=12)	1,090	1,230
抽根長 (cm)	快進2号	$Y=98.4059X-606.0$	0.960(n=10)	14.3	18.4
	福天下	$Y=87.1392X-299.6$	0.956(n=7)	12.6	17.2
抽根径 (cm)	快進2号	$Y=39.8426X^2-159.1300X+122.8$	0.979(n=22)	6.6	7.6
	福天下	$Y=47.7510X^2-191.3570X+142.6$	0.956(n=18)	6.2	7.1

注) X: は種後の積算気温、Y: 根重、n: 処理数、処理年次は快進2号が平9～11年、福天下が平9・10年

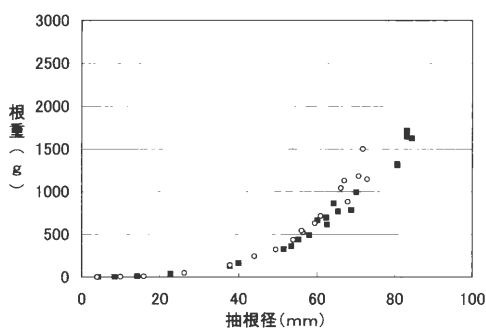


図2 根径と平均根重 (平成9～11年 青森農試)

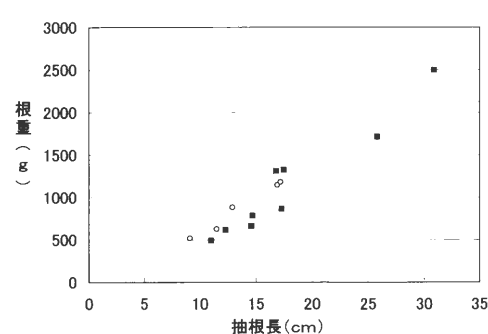


図3 抽根径と平均根重 (平成9～11年 青森農試)

表3 は種後40日以降の日平均増加量 (平成9～11年 青森農試)

品 種	根 重 (g)	根 長 (cm)	根 茎 (cm)	抽 根 長 (cm)
快進2号	49.1	0.47	0.14	0.43
福天下	41.7	0.46	0.11	0.49